

ミーレジェットウォッシャーPG8536CD

【警告】

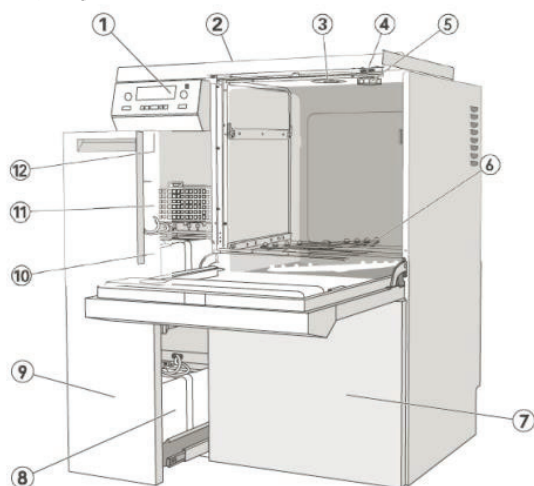
- ・熱消毒は93℃の高温にて行われる為、被洗浄物が高温に耐えられる物以外は、熱消毒処理ができません。間違ったセッティング、もしくは間違ったプログラムの選択は被洗浄物にダメージ(変形、変色等)を与えます。
- ・ハサミや先のとがった器具を洗浄する場合は、セットする時にケガをしないように注意して取り扱ってください。
- ・装置を70～95℃の高温で使用する際はヤケドをしないよう、特に注意してください。カップや膿盆などに残った水は大変熱くなっている所以注意してください。
- ・本装置は水を使用するため、部品の劣化、破損等により水漏れを生じ、事故を引き起こす恐れがあります。装置の寿命をより長く保ち且つ安全にご使用いただく為、定期点検をお勧め致します。

【禁忌・禁止】

- ・使用する洗剤は当社がすすめる泡立ちの少ない洗剤のみを使用してください。泡により装置から水漏れを起こしたり、誤作動の原因となります。又、洗剤の種類によっては装置を損傷する恐れがあります。
- ・被洗浄物のカップや膿盆などに消毒剤が残っている場合、中に入っている消毒剤は洗い流してからセットしてください。消毒剤と洗剤が反応して泡立ち、水漏れの恐れがあります。又、消毒剤によっては装置を損傷する恐れがあります。
- ・装置に水をかけて洗わないでください。
- ・熱消毒プログラムは途中で中断しないでください。消毒効果に影響する恐れがあります。
- ・酵素洗剤等で器具類を前処理した場合は必ずよくすすいだ状態で装置にセットしてください。すすぎが不十分ですと、泡により装置から水漏れを起こしたり、誤作動の原因となります。又、洗剤の種類によっては装置を損傷する恐れがあります。

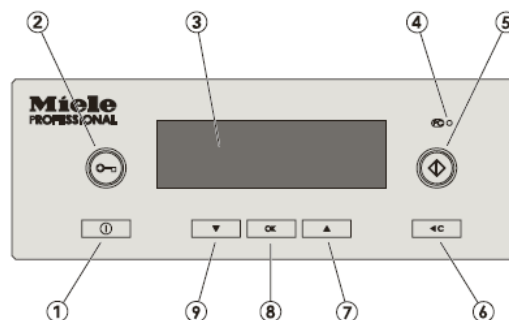
【形状・構造及び原理等】

外観および形状



- ①電子制御パネル
- ②シリアルインターフェイス裏側(左上、カバープレート後ろ)
- ③給水口
- ④バリデーション用テストポイント(センサー挿入口)
- ⑤再生塩用容器とのコネクションポイント(軟水用)
- ⑥フィルターコンビネーション
- ⑦サービスパネル
- ⑧ディスペンサーシステムDOS 2及びDOS 4用貯蔵容器(オプション)
- ⑨ディスペンサーDOS用引き出し
- ⑩潤滑防錆剤(赤)と液体洗浄剤(青)用の容器
- ⑪乾燥ユニット(TA)
- ⑫リセットボタン

取扱説明書を参照のこと



電子制御操作パネル

- ①オン/オフ・スイッチ(1-0)
- ②ドアロック解除スイッチ
- ③ディスプレイ
- ④PCインターフェイス・アップデートシステム
- ⑤スタートボタン
- ⑥Cボタン(クリアボタン)
- ⑦カーソルボタン ▲
- ⑧OKボタン
- ⑨カーソルボタン ▼



OPラック



ANラック



MISラック

ラック各種

動作原理

プログラムが開始されると洗浄槽に水が供給される。内蔵された循環ポンプが作動し、洗浄槽に供給された水がスプレーアームから噴射され、器具を洗浄する。洗浄工程が終了した後にすすぎが行われる。すすぎ終了後、乾燥工程が始まる。フィルターを通った清潔なエアがヒーターによって加熱され、チャンバー内に送風されることによって乾燥が行われる。

【使用目的又は効果】

手術器具、器材、麻酔用具等の洗浄・消毒・乾燥

【使用方法等】

- ①配管設備（給水、給湯等）のバルブを開ける。
- ②電源スイッチをONにする。
- ③被洗浄物をセットしラックをチャンバー内に挿入する。
- ④ドアを閉める。
- ⑤プログラムを選択し、スタートボタンを押す。
運転が開始される。
- ⑥被洗浄物を取り出す。
- ⑦電源スイッチをOFFにする。
- ⑧配管設備（給水、給湯等）のバルブを閉じる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 鋭く尖った先端のあるアイテムを仕分け、それらを機械に配置する際は、怪我をしないように、また他のアイテムを破損させないように注意してください。[怪我のおそれがある]
- (2) ワゴン、バスケット、モジュール、インサートおよび被洗浄物は、洗浄槽から取り出す前にクールダウンしなければなりません。また、洗浄槽の残余水はまだ非常に熱い可能性があります。被洗浄物を取り出す前に洗浄キャビネット内に排水してください。[熱傷のおそれがある]
- (3) 使用する洗剤は当社が勧める泡立ちの少ない洗剤のみを使用してください。[泡による水漏れ、誤作動のおそれがある]
- (4) 被洗浄物のカップやトレイなどに消毒剤が残っている場合、中に入っている消毒剤は洗い流してからセットしてください。消毒剤と洗剤が反応して泡立ち、水漏れのおそれがあります。[泡による水漏れ、装置損傷のおそれがある]
- (5) 酵素洗剤等で器具類を前処理した場合は必ずよくすすいだ状態で装置にセットしてください。[泡による水漏れ、誤作動、装置損傷のおそれがある]
- (6) 開いたドアの上に座ったりもたれかかったりしないでください。[機械の跳ね上がりや破損、怪我のおそれがある]
- (7) コントロールパネルや開いたサービスフラップなどの突出した部分で本機を持ち上げてはなりません。[破損のおそれがある]
- (8) 装置に水をかけて洗わないでください。[故障のおそれがある]

2. その他の注意

- (1) 熱消毒は93℃の高温にて行われる為、被洗浄物が高温に耐えられる物以外は、熱消毒処理ができません。[被洗浄物にダメージ（変形、変色等）を与えるおそれがある]
- (2) 熱消毒プログラムは途中で中断しないでください。[消毒効果に影響するおそれがある]
- (3) 装置の寿命をより長く保ち且つ安全にご使用いただく為、定期点検をお勧め致します。本装置は水を使用するため、部品の劣化、破損等により水漏れを生じ、事故を引き起こすおそれがあります。

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

- (1) 適正な保守・点検および管理が行われた場合に限り、7年間とする（自己認証による）。ただし、消耗部品は除く。
- (2) 耐用期間は、使用条件、使用状況により差異を生じることがある。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- ・洗浄槽の床にある複合フィルターを定期的に点検し、必要であれば清掃する。
- ・始業時、洗剤、その他の添加剤の残量をチェックして、必要であれば補充する。
- ・始業時、スプレーアームの噴出口にゴミが詰まっていないか、スプレーアームがスムーズに回転するか点検する。
- ・終業時、水漏れがないか点検する。

2. 業者による保守点検事項

- ・扉パッキンが傷ついたり劣化している場合、新品と交換する。
- ・水の循環ラインのチェックと増し締めをする。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミーレ・ジャパン株式会社
外国製造業者：Miele&Cie.KG Werk Bielefeld
国名 ドイツ
販 売 元 :村中医療器株式会社